

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)の概要】

1. 公益目的財産額	37,310,958	円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	28,800,619	円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	23,452,382	円
②当該事業年度の公益目的支出の額	19,588,237	円
③当該事業年度の実施事業収入の額	14,240,000	円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	8,510,389	円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 <sup>※</sup>		
<p>計画に記載した見込額とは異なるが、事業規模から考えると計画に則した公益目的支出が実施されていると考えられる。よって、実施期間に影響は及ばないと考える。</p>		

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	2022/3/31
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度				当該事業年度				翌事業年度	
	計画		実績		計画		実績		計画	
公益目的財産額	37,310,958	円	37,310,958	円	37,310,958	円	37,310,958	円	37,310,958	円
公益目的収支差額	21,793,905	円	23,452,382	円	26,152,686	円	28,800,619	円	30,511,467	円
公益目的支出の額	12,962,781	円	22,094,201	円	12,962,781	円	19,588,237	円	12,962,781	円
実施事業収入の額	8,604,000	円	16,619,000	円	8,604,000	円	14,240,000	円	8,604,000	円
公益目的財産残額	15,517,053	円	13,858,576	円	11,158,272	円	8,510,339	円	6,799,491	円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

## 【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
継 1	唐津、東松浦地域の観光資源等に関する宣伝及びキャンペーン事業

## (1) 計画記載事項

事業の概要
<p>【移行認可申請時の事業内容】  (事業の趣旨)  唐津市及び玄海町は、唐津くんち・相知くんち他の伝統文化が受け継がれている歴史のある地域であります。また、観光資源といたしましては、玄海地区にある海に面した棚田の風景や、海に面した呼子の海産物、相知地区の見掃りの滝周辺に広がるあじさいの風景は有名で毎年多くのお客様がお越しになっています。  本事業は、これらの観光資源などをより多くの方々に認知度を広げ、興味を持ってもらうためのホームページや、新聞・ポスター、各地でのフェア等で観光資源のPRを行います。  このようなキャンペーンやPRをすることで多くの誘客を図り、当地の特産品である「唐津焼」や「呼子のイカ」等の良さを知ってもらい買って頂くことや、当地へ足を運んでもらうことにより地域産業の活性化を図ることを目的とするものであります。  近年厳しい経済状況において、個々の経済活動を促すことは困難であり、選択肢がより厳選されていく中、他との違いや、新しい情報を発信することは大切なことだと考えられます。多くの観光客を招き入れることは、あらゆる産業の活動の基盤となりえることは確かでありますので、「観光PR」という事業は、地域経済活性化の一助であるとともに、必要不可欠なものであると考えられます。</p> <p>なお、本事業は、以下の2種類に大別される。  (1)唐津市及び玄海町の観光事業の振興を図るための宣伝事業  (2)唐津市及び玄海町の観光資源等を活用したキャンペーン事業</p> <p>(事業内容)  (1)宣伝事業について(事業報告書ページ〇に掲載)  ・内容 本事業は、唐津市及び玄海町全体の観光資源について、情報発信するためにテレビ・ラジオ・新聞等において周知を行います。  誘致活動として、各地に直接出向いて、当地へお越しただけのように旅行プランなどプレゼンテーションを行います。また、全国に向けて当地の観光情報(観光マップ・パンフレット他作成事業により作成された成果)を送付しています。  送付方法は、過去に送付実績のある団体(大阪新日本旅行、愛知県農協観光、静岡県静鉄観光サービスなど)、電話・メールなどで送付依頼があった団体及び個人へ送っています。  ・実績(広告)「唐津くんち・あじさいまつり・唐津やきもん祭り・呼子大綱引他」  佐賀新聞1件 西日本新聞6件 朝日新聞2件 読売新聞1件 唐津ケーブルテレビ RKBラジオ他</p> <p>(誘致活動)  旅行者(東京、大阪、名古屋、福岡などでの旅行会社との折衝)・団体に向けての誘客プランのプレゼンテーションを行った。  30年4月19日(東京都)旅行会社へ観光素材の売り込み、特産品のPR  30年5月9日(大阪市)旅行会社への観光素材の売り込み、特産品のPR  30年5月15日(名古屋市)旅行会社への観光素材の売り込み、特産品のPR</p> <p>・対象者:全国及び九州</p> <p>・実施事業のための財源:唐津市経済観光部観光課からの唐津観光協会運営事業補助金  玄海町産業振興課からの唐津観光協会補助金</p> <p>・事業に必要な資産:法人事務所</p> <p>・受託、請負、補助の有無:有(唐津市、玄海町からの補助金)  補助金の目的  唐津市  ・唐津市の特色を活かした魅力ある観光地づくりの推進及び観光客誘致促進を図るため、観光情報の収集発信事業費、観光客誘致宣伝事業費、イベント事業費、及び唐津観光協会事務局の運営に要する経費を補助する。  玄海町  ・唐津市、玄海町の観光と特産の健全ある振興を図り、産業経済の発展と文化の振興に資し、地域の活性化と福祉の増進に寄与することを目的とする。</p> <p>・重要な部分の委託の有無:無</p> <p>(2)キャンペーン事業について(事業報告書ページ〇に掲載)  ・内容:本事業は、九州各地及び他県での物産フェア等において、当地の特産品や観光資源の周知を行います。また、唐津くんち開催時においても当地域の魅力を発信するため、観光案内や特産品PRを行うものであります。  本事業を行う際に、特産品等の物品販売が発生しますが、物品販売は他3の集計事業に組み込んでいます。  ・実績:全国有名朝市フェア(岡山市) パンフレット配布 特産品販売  佐賀さいこうフェア(福岡市) パンフレット配布 特産品販売</p>

- ・対象者:九州及び全国  
参加料:物産フェア時の参加企業については、参加料は徴収していない。
- ・実施事業のための財源:唐津市経済観光部観光課からの唐津観光協会運営事業補助金
- ・事業に必要な主な資産:法人事務所

・受託、請負、補助の有無:有(唐津市からの補助金)  
補助金の目的

唐津市  
・唐津市の特色を活かした魅力ある観光地づくりの推進及び観光客誘致促進を図るため、観光情報の収集発信事業費、観光客誘致宣伝事業費、イベント事業費、及び唐津観光協会事務局の運営に要する経費を補助する。

・重要な部分の委託の有無:無

① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	4,361,878 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	1,926,000 円

## (2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
【平成30年度の実施状況】	
(観光宣伝)	
・唐津やきもん祭り・窯元ツーリズム・唐津のひいな遊び・体験プログラムなどをメインとした唐津市・玄海町への集客増加を図るため新聞等に広告掲載を行いました。【西日本新聞・読売新聞 他】	
・からつ土曜夜市でうちわを制作し、体験プログラムのPRを行いました。	
・関西唐津会総会冊子に「唐津くんちPR」を掲載しました。	
・唐津の特産品を提供しPRを行いました。	
【提供場所】	【提供内容】
合同セールス東京	純米吟醸酒(太閤) 松原おこし
合同セールス大阪・名古屋・広島	特産品(松原おこし)
Saga'sセミナー福岡・東京・大阪	純米吟醸酒(瀧・万齢)
佐賀県観光商談会	純米吟醸酒(瀧)
鬼子嶽桜と陣跡めぐり実行委員会	特産品(相知羊羹・すだちこんにやく)
(キャンペーン)	
・(4月19日)九州観光推進機構合同セールス(東京) 唐津城・旧高取邸・呼子等のPRを行い誘致宣伝を行いました。	
・(5月9日)九州観光推進機構合同セールス(大阪) 唐津城・旧高取邸・呼子等のPRを行い誘致宣伝を行いました。	
・(5月16日～17日)九州観光推進機構合同セールス(名古屋・広島) 唐津城・旧高取邸・特産品等のPRを行い誘致宣伝を行いました。	
・(5月30日)九州観光推進機構合同セールス(福岡) 唐津の食や名所をPRし誘致宣伝を行いました。	
・(6月7日～10日)2018/ハナツア―国際旅行博覧会 唐津城・旧高取邸などの名所や特産品をPRし認知向上を図りました。	
・(6月18日)福岡キャラバン2018観光商談会 唐津の食や地酒、観光名所をPRし誘致宣伝を行いました。	
・(6月26日)Saga'sセミナー(福岡) 唐津の食や地酒、観光名所などをPRし誘致宣伝を行いました。	
・(6月28日～30日)Saga'sセミナー(東京・大阪) 唐津城・旧高取邸・呼子や特産品のPRを行い誘致宣伝を行いました。	
・(8月28日～29日)佐賀県観光商談会 名所や特産品のPRを行い認知向上と誘致宣伝を行いました。	
・(9月5日)九州観光推進機構合同セールス(東京) 唐津城・旧高取邸・呼子等のPRを行い誘致宣伝を行いました。	
・(9月13日)九州観光推進機構合同セールス(大阪) 唐津城・旧高取邸・呼子等のPRを行い誘致宣伝を行いました。	
・(10月4日)九州観光推進機構合同セールス(福岡) 唐津の食や名所をPRし誘致宣伝を行いました。	
・(10月4日)タイ旅行社商談会 唐津の食や特産品、名所のPRを行い認知向上と誘致宣伝を行いました。	
・(10月6日～7日)第27回全国有名朝市フェア 呼子朝市の認知度アップ及びチラシを配布し誘致宣伝を行いました。	
・(12月1日～2日)佐賀さいこうフェア(福岡) 唐津の食、特産品のPRを行い誘致宣伝を行いました。	
・(1月24日)観光マッチング2019～観光de九州 唐津の食、特産品のPR及び体験プログラムの売り込みを行いました。	
・(2月6日)ANTA会員観光関係施設商談会	

唐津の食、名所をPRしツアー企画の提案を行いました。

① 当該事業に係る公益目的支出の額	3,956,394 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	1,293,000 円
③ (①-②)の額	2,663,394 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	3,956,394 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	1,293,000 円

①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由<sup>注1</sup>

計画と比較すると、収入額が約33万円減少し、費用も約40万円減少したことにより、((1)-(2))の額が約7万円減少している。収入が減少した要因は、受取補助金が減額になったことによるもので、それに伴い費用も減少しているため、ほぼ計画通りの支出となり実施期間に与える影響はないと考える。

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

### (3) 実施事業資産の状況等

番号 <sup>注2</sup>	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・a1・など)を記載してください。

### 【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たったの考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たったの考え方 <sup>注3</sup>
受取会費	0 円	0 円	
受取補助金等	1,293,000 円	1,293,000 円	継続1についての補助金は、用途が当該事業に特定されているため実施事業収入とする。
計	1,293,000 円	1,293,000 円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

### 【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たったの考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たったの考え方 <sup>注4</sup>
その他	3,956,394 円	3,956,394 円	異なる費用科目はないため(1)(2)は同額である。
	円	円	
計	3,956,394 円	3,956,394 円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

## (2)[公益目的支出計画実施報告書]

## 【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号		事業の内容
継	2	唐津、東松浦地域の観光に関する情報提供事業

## (1) 計画記載事項

事業の概要
<p><b>【移行認可申請時の事業内容】</b> (事業の趣旨) 本事業は、第1に当地主要観光資源・道路アクセスを分かりやすく記したマップを作成すること、第2に各種イベントにおける直接的・視覚的に表したPRツールとしてポスター・チラシなどを作成して多くの人々に周知するもの。第3にホームページを作成し最新情報を遠隔地域でも得ることができるように最新の唐津・玄海の案内情報を更新していく事業であります。 これらの情報発信の趣旨は、お客様に興味をもってもらい足を運んでもらうため、安全性と利便性を提供することは必要不可欠であり、マップやHPの更新はなくてはならない事業であると考えられます。また、情報発信(PR)することで、当地への集客が増えることにより地域経済の活性化を促すことが図れると考えられます。</p> <p>なお、本事業は以下の2種に大別される (1)観光情報提供 (2)HP更新</p> <p>(事業内容) (1)観光情報提供(事業報告書〇ページに掲載) ・内容: 当地の観光資源と広域マップを掲載した「唐津観光パンフレット」(日本語、英語、韓国語、繁体字)は、唐津市全体の歴史や祭り、特産品、たくさんの景勝地を掲載しており、多言語に対応できるようになっています。また、「唐津マップ」(日本語、英語、韓国語、繁体字、タイ語)も多言語に対応できるようになっており、拡大図がついていたり説明しやすい表現でアクセス方法を明記しています。このような情報源を全国へ発送することによって、遠隔地からの観光客を引き寄せるためと、お越しになったお客様へ提供し、安全・確実に目的地に行けるツールとして、毎年このようなマップ等の作成を行います。 配布方法は、観光案内所にこられた方や、イベント開催時及びフェア出展の時などに集まられた観光客に無料で配布しています。また、電話などで問い合わせがあった旅行会社等へも必要部数を無料で配布しています。</p> <p>実績: 唐津マップ(日・英・韓・中・タイ) 100,000部 唐津観光パンフレット(日・英・韓・中) 130,000部 唐津くんちリーフレット 5,000部 花めぐりマップ 15,000部 各イベント開催時のポスター・チラシ (なお唐津・東松浦のおすすめ店製作事業は、会員の店舗紹介にも該当しますので、その他1(広域観光)に組み込みました。)</p> <p>・対象者: 全国</p> <p>・事業実施のための財源: 唐津市経済観光部観光課からの唐津観光協会運営事業補助金 玄海町産業振興課からの唐津観光協会補助金</p> <p>・事業に必要な主な資産: 法人事務所</p> <p>・受託、請負、補助の有無: 有 (唐津市、玄海町からの補助金) 補助金の目的 唐津市 ・唐津市の特色を活かした魅力ある観光地づくりの推進及び観光客誘致促進を図るため、観光情報の収集発信事業費、観光客誘致宣伝事業費、イベント事業費、及び唐津観光協会事務局の運営に要する経費を補助する。 玄海町 ・唐津市、玄海町の観光と特産品の健全なる振興を図り、産業経済の発展と文化の振興に資し、地域の活性化と福祉の増進に寄与することを目的とする。</p> <p>・重要な部分の受託の有無: 無</p> <p>(2)HP更新について(事業報告書〇ページに掲載) ・内容: 唐津観光協会HPは、観光・食・宿泊・イベント・歴史・特産品のカテゴリーがあり、モデルコースの紹介や花のカレンダー、お食事処、宿泊施設、観光施設、唐津焼、特産品の紹介、イベント情報などを掲載しています。会員専用ページを設け、会員自ら最新情報を掲載できる機能もあります。 また、最新情報収集を行い、早い情報提供を心がけることにより興味を持ってもらえるようなHPの内容を目指し、観光客増大を図ります。</p>

・実績:HP更新  
 新着情報トピックス  
 イベント情報(唐津やきもん祭り、あじさいまつり、玉島川鮎まつり・各地区の花火大会情報・唐津くんち・虹の松原ツーデーウォーク他)  
 会員情報 (各店舗の特徴を紹介)  
 トップページにおいて、各施設のバナーを添付する。  
 ・掲載基準:掲載料(無料)  
 掲載情報(宿泊・飲食店・レジャー施設について)料金形態・内容・写真  
 (上記以外)  
 名簿として一覧に記載  
 原則会員を掲載  
 ※会員のみ限定している理由として、制限なく色々な情報を掲載し、発信したいと思っておりますが、反面、情報の信憑性、発信源の信頼性など当協会の責任問題にもかかわってくる場合がありますので、掲載前に掲載を希望された方の調査、理事会での承認手続きなど段階を踏むため、ある程度の制限は必要であると考えています。

- ・対象者:全国
- ・事業実施のための財源:唐津市経済観光部観光課からの唐津観光協会運営事業補助金  
 玄海町産業振興課からの唐津観光協会補助金
- ・事業に必要な主な資産:法人事務所
- ・受託、請負、補助の有無:有(唐津市・玄海町)  
 補助金の目的  
 唐津市  
 ・唐津市の特色を活かした魅力ある観光地づくりの推進及び観光客誘致の促進を図るため、観光情報の収集発信事業費、観光客誘致宣伝事業費、イベント事業費、及び唐津観光協会事務局の運営に要する経費を補助する。  
 玄海町  
 ・唐津市、玄海町の観光と特産の健全なる振興を図り、産業経済の発展と文化の振興に資し、地域の活性化と福祉の増進に寄与することを目的とする。
- ・重要な部分の委託の有無:有  
 (株)コアラホームページへの情報のアップ、更新、編集を委託している。

① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	8,600,903 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	6,678,000 円

## (2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について
<p>【平成30年度の実施状況】</p> <p>(観光情報)          ・地域の伝統文化である唐津くんち、小友祇園、呼子大綱引き、相知くんちなどの周知宣伝を行うためにポスターを制作し、観光集客を行いました。</p> <p>・「唐津観光パンフレット」日本語、英語、韓国語、中国語(繁体字)版を制作しました。          各地域やカテゴリーごとに唐津の魅力に記載し、唐津市の認知度をアップすることで、観光集客の増加を図りました。          (内容)全体地図、唐津のお祭り、呼子朝市マップ、唐津の歴史、自然、グルメ、唐津焼、体験観光プラン、まちあるきオススメコース</p> <p>・唐津市街地周辺の主要施設や道路案内などを明記したマップを制作し、観光客の利便性と安全性を図ることを行いました。また、増加している外国人観光客のおもてなしのために、英語版マップ及び韓国語ウォーキングマップを制作し利便性と安全性を図ることを行いました。</p> <p>・唐津市の花の名所を表した「唐津花めぐりマップ」を作成し、観光客の集客と各地域への回遊を図りました。          (内容)浜玉【梅】・唐津城【桜】・鏡山【桜】・鏡山【ペゴニア】・相知【あじさい】・肥前【ぼたん・しゃくやく】・七山【檜原湿原】・鎮西町【ゆうすげ】・玄海町【浜野浦の棚田】・神集島【はまゆう】他を記載した花に関連したマップ。</p> <p>・HP更新          唐津市・玄海町の観光資源、イベントなどをカテゴリー単位での情報発信を行い唐津集客増加の促進を図りました。          カテゴリー【観光・食・宿泊・イベント・歴史・特産品 他】          【更新内容】          (イベント)          あじさいまつり・呼子大綱引き・唐津くんち・唐津やきもん祭り・唐津ひいな遊び・唐津虹の松原ツーデーウォーク・小友祇園祭・相知くんち・九州花火大会・玄海町花火大会・真鯛ウォーク・名護屋城跡と陣跡ウォーク・浜崎祇園祭・イカすクリスマス          (歴史 体験)          花の開花状況(梅・桜・藤・ぼたん・あじさい等)・ぼたんと芍薬祭り・まちあるきモデルコース・名護屋城跡・体験プラン等の紹介          (食の情報)          イカ・佐賀牛・松露饅頭・川魚料理          (宿の情報)          ホテル・旅館・ビジネスホテル</p>

① 当該事業に係る公益目的支出の額	15,631,843 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	12,947,000 円
③ (①-②)の額	2,684,843 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	15,631,843 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	12,947,000 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 <sup>注1</sup>	
<p>計画と比較すると、収入額が約650万円増加し、費用も約700万円増加したことにより、((1)-(2))の額が約56万円程度増加している。収入が増加した要因は、受取補助金が増加したことによる。費用の増加は、広告宣伝費の増加が原因である。公益目的支出額が計画よりも増加しているが、継続1の事業と併せた実施事業会計として考えると実施期間に与える影響はない。</p>	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

### (3) 実施事業資産の状況等

番号 <sup>注2</sup>	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・a1・など)を記載してください。

#### 【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 <sup>注3</sup>
受取会費	0 円	0 円	
受取補助金等	12,947,000 円	12,947,000 円	継2についての補助金は、用途が当該事業に特定されているため実施事業収入とする。
計	12,947,000 円	12,947,000 円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

#### 【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 <sup>注4</sup>
その他	15,631,843 円	15,631,843 円	異なる費用科目はないため(1)(2)は同額である。
	円	円	
計	15,631,843 円	15,631,843 円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。